

◇編集後記◇

7月14日（土）・15日（日）の二日間、連盟事務所のお手伝いに行ってきました。14日は引っ越しの荷造りでほぼ一日がかり、残しておきたい資料と廃棄物の分別もあって少し時間がかかりました。機関誌も古いバックナンバーは、いつか労山を振り返ってみる時のためにも、絶対に保存しておかなければなりません。貴重な登山技術のメモや山行記録もプールされています。15日は新事務所への荷物の搬送と旧事務所の後片付けでした。旧事務所は掃除機をかけ、クリーナーで磨いてビルの一室を美しく明け渡すことができました。今まで通り慣れた玉造・東野ビル前で記念写真を撮って昼過ぎにはJR野田駅近くの新事務所へ。気持ちを新たにして、また新しい大阪労山の歴史が始まりました。



引っ越しを終えた後の旧連盟事務所



最後の旧連盟事務所前で記念写真

ところで、7月に入っても相変わらず政治や社会問題は深刻なことばかり。毎日新聞夕刊の「近時片云々」でも、私大支援事業汚職や先日の豪雨時での首相の思いやりの無さを皮肉っています。「汚職の舞台になった私大支援事業。初年度対象40校のうち2校が加計。一転の曇りもない、ですか」「外遊を取りやめた首相。自民党地方議員との会食は予定通りに。豪雨はともかく総裁選への備えは万全らしい」、もっと過疎地も含めて日本列島をしっかりと考えていかねばならないのに。（大西）

今月も各会より会報を送っていただきました。

安治川山の会ニュース（安治川山の会）、やまなかま（泉州労山）、きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぽんぽん山（高槻）、奈良県連ニュース滋賀県連ニュース、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、HCかざぐるま、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）

発行日 2018年（平成30年）7月18日 No.390

編集・発行 入澤、大西秀、笠井、園、高橋、中井、中尾、服部、大西清
